

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については3月31日 利益配当金については3月31日 中間配当金については9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
名義書換代理人	三菱信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
同事務取扱場所	三菱信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-8212 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
同連絡先	三菱信託銀行株式会社 証券代行部 〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 電話03(5391)1900(代表) 〒100-8212 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
同取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
証券・銘柄コード	7458

<お知らせ>

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単位未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができるようになりました。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。

第25期事業報告書 平成11年4月1日～平成12年3月31日

Vol.9



Top Message

中期経営計画「DK21」始動。



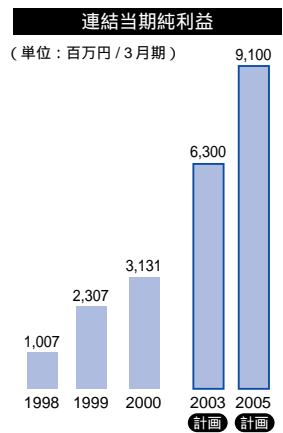
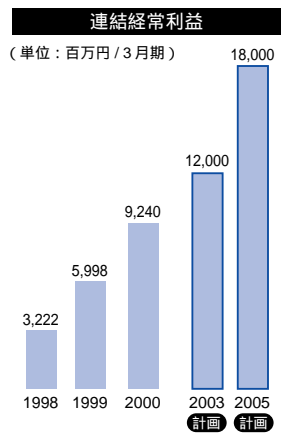
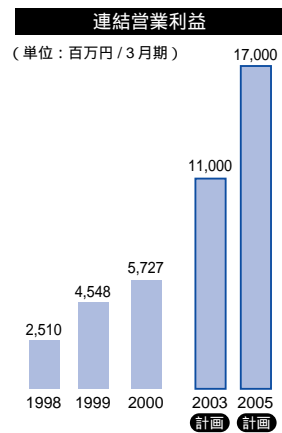
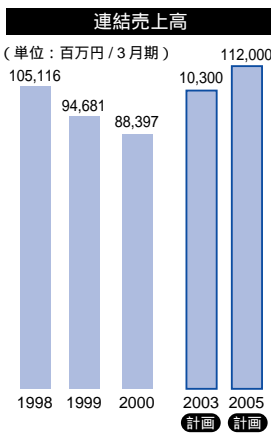
代表取締役社長
保志 忠彦

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は当社の事業活動に対しまして格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は、ネットワークサービスで先鞭をつけた業務用通信カラオケ市場において、トップシェアを獲得することができました。現在、業務用通信カラオケというクローズドネットワークにカラオケソフトを配信し音源提供料収入を得るといった新しいビジネスモデルが構築され、収益の大きな柱となっています。しかしながら、通信カラオケが先行的に導入されたカラオケルームへの普及が一巡、また、折からの不況によるバー・スナック等ナイト市場の経営環境悪化などを要因として、業務用カラオケ市場は成長産業から成熟産業へと移行しつつあります。このような状況の中で当社は、通信カラオケ事業で収益構造をネットワーク型に進化させ、続いて衛星放送事業に新規参入し、通信・放送両面での事業を推進してきました。

今、21世紀を迎えるに当たり、さらなる成長を目指して2000年度から2004年度までの5カ年の中期経営計画「DK21」を策定いたしました。DK21では「カラオケを中心とした音楽の楽しさを提供する事業を通じて、お客様の視点に立ち、常に革新型サービスを創造する企業を目指します」を基本ミッションとし、新世紀において盤石な事業基盤をもつ第一興商を作り上げる取り組みを積極的に進めて参ります。株主の皆様におかれましては、何卒変わらぬご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

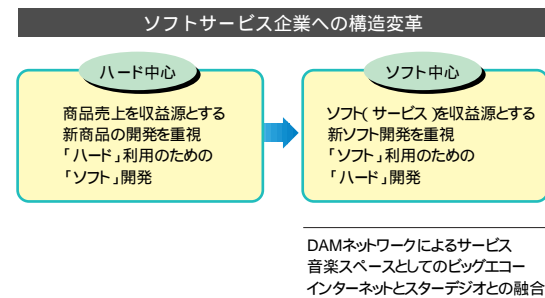
第一興商グループ



第一興商は、大きな強みであるコア・ビジネスのカラオケを軸に発展・展開していくためにネットワークとIT(情報技術)を駆使し、顧客志向の付加価値を伴った新サービスを創造して音楽・情報の革新型サービス企業を目指します。「コア・ビジネスであるカラオケ事業をより深耕」し、「蓄積されたコンテンツを活かしたネットワーク事業の拡大」を「お客様の視点に立ったサービス」で展開していきます。また「環境変化に対応する柔軟な経営姿勢」、「キャッシュフローやROEを重視した経営」などを推進し、自己変革により継続して成長を続け、利益を生み続ける企業グループになります。

ソフトサービス企業へ構造変革

商品(ハード)販売を軸としたハード型企業からソフト提供中心のサービス型企業へ構造変革を進めていきます。DAMネットワークを使った様々なサービス、音楽を楽しむスペースとしてのカラオケルーム「ビッグエコー」、多ジャンルの音楽を手軽に楽しめる衛星音楽放送(スターデジオ)などを有機的に結合して新しい音楽の楽しさ・情報を提供する「革新型サービス創造企業」を目指します。

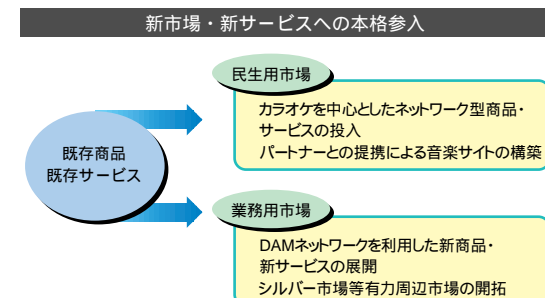


マーケティングの強化

お客様が喜ぶサービス、お客様が求めるサービスを先行して提供することが「革新型サービス創造企業」の基本と考え、顧客の視点に立った顧客に喜ばれるサービスを実現するためのマーケティングを強化していきます。供給者の論理に陥ることなく顧客志向を貫くことのできるマーケティング体制を推進していきます。

新市場・新サービスへの本格参入

民生用市場に向けてカラオケを中心とした音楽の楽しさを提供するネットワーク新商品・新サービスを開発していきます。当社の強みを積極的に活かすため有力パートナーと幅広い提携を進めていきます。業務用市場では、DAMネットワークの付加価値を向上させた新商品・新サービスを開発し、既存市場の深耕と周辺市場(民生用と業務用の中間市場)の開発をおこないます。



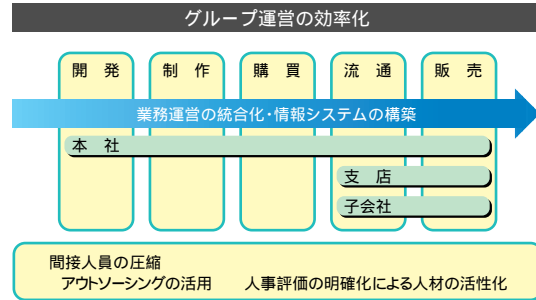
グループ組織の再編

各事業価値の適正かつ迅速な把握と対応のできる事業別組織に再編し、効率的なグループ経営の確立のために事業セグメント別の中期経営計画の実現を目指していきます。また、環境変化に柔軟・迅速に対応できる体制にしていけるために早期に本社組織の簡素化・フラット化を進めます。さらに、事業別組織が効率的に機能するよう、経営計画の推進、グループ経営管理、グループ事業計画などの横断的なグループ経営戦略推進機能を強化します。

DK21 基本計画

グループ運営の効率化

ソフトサービス企業への構造変革を推進していくためにすべての分野での効率化を進めていきます。社内情報システムの再構築、開発・制作コストの低減や流通・販売・サービスシステムの効率化を進めて売上総利益率の向上を目指します。コストの上で大きな比重を占める人件費については成果と人材の見直しにより圧縮、アウトソーシングの活用で効率化を進めていきます。



グローバルスタンダード経営の推進とIR活動の強化

技術革新の高速化、国際会計基準の導入などの変化する経営環境に対応する経営を進めていきます。そしてコーポレートガバナンスの質の革新を進め、取締役会の機能強化と意思決定の迅速化を図ります。また、企業経営とIR活動は、車の両輪と位置づけ受け身から攻めの体制を確立していきます。インターネット等を活用して一般投資家へのIR活動を強化していきます。また通常の決算説明会の他に各種ミーティングの開催など、今後も質・量ともさらに充実させていきます。さらに中期経営計画の進捗状況についても様々な媒体を通して開示していきます。

カラオケ事業中長期計画

従来の機器販売収入を軸とした体制からDAM音源提供料収入や機器賃貸収入などを軸としたサービス収入重視の事業へと収益構造と体質の変換を進めていきます。成熟化で業務用カラオケ市場全体の伸びは限られていますが顧客志向の商品開発ときめ細かい営業戦略により既存市場の深耕と周辺市場（民生用と業務用の中間市場）の開発を積極的に行い、20万件のDAMネットワークを作り上げていきます。それと同時に、サービス収入重視の構造変換に応じた効率的な営業チャンネルの再編成と簡素な管理体制を確立していきます。国内最大の業務用カラオケネットワークを質・量ともに高めて効率的な経営を進め、サービス収入増加による利益の増加を目指します。

カラオケルーム事業中長期計画

経営の分散による非効率を排し、チェーン展開メリットの活用と人材育成、事業管理システムによる効率的な運営体制を目指し、経営の集中化を行います。従来のカラオケを歌う場所の提供というレベルにとどまるのではなく第一興商が提供する音楽情報サービスのプラットフォームとしての性格を明確にしていきます。戦略的にScrap&Renewal&Buildを推進し、音楽ジャンル等のテーマ性をもった差別化店舗の積極的な展開により利用客層の拡大を実現していくことで事業価値を高めていきます。

衛星放送事業中長期計画

民生市場・業務用カラオケ市場・業務用非カラオケ市場と性格の異なる3つの市場に対し、高品質の番組を提供し契約数の増加を図ります。そのために番組編成を強化し、低コストで顧客ニーズに速やかに対応する質の高い放送ができるように柔軟な組織で臨んでいきます。また、インターネットなどのメディアとの連動でサービスの付加価値を高めていきます。さらに、業務用カラオケ市場ではカラオケシステム販売事業とのシナジー効果により契約率を高めていきます。

第25期部門別概況

K カラオケ事業 Karaoke

【商品製品売上部門】

ナイト市場はじめデイ市場の景気低迷のもと、充実した商品ラインナップで販売活動に専心し売上確保に努めてまいりましたが、業界全体の通信カラオケの出荷が減退するなか当社におきましても出荷台数の減少は如何ともしがたく、当部門の売上高は前期比10.4%減少の25,762百万円となりました。

【カラオケ機器賃貸部門】

ナイト市場の経営環境の悪化や個人消費の低迷から、賃貸件数、賃貸料金ともに厳しい状況にある一方、通信カラオケの情報提供料収入が「DAM」の稼働件数増加に伴い伸長しており、当部門の売上高は前期比1.3%増加の15,847百万円となりました。



K カラオケルーム運営事業 Karaoke Room

当部門におきましては、ここ数年10店を超える新規出店を行ってまいりましたが、当期は五反田駅前（東京都品川区）において1店舗を出店するとともに、既存の不採算店10店舗を閉鎖し効率経営による利益率の向上に努めてまいりました。この結果、利益率の改善はみたまの当部門の売上高は前期比3.8%減少の13,018百万円となりました。



B 衛星放送事業 Broadcasting

当部門の売上は、衛星放送事業収入、スカイスポーツ事業収入及び不動産賃貸収入が主なものであります。

衛星放送事業におきましては、民生用、業務用とも計画を上回る加入件数を獲得し、売上高で前期比32.2%増加の2,603百万円となりましたが、スカイスポーツ事業、その他の物品販売等の減少もあり当部門の売上高は前期比2.1%減少の5,256百万円となりました。



営業の概況

当期のわが国経済は、所得環境や雇用情勢の厳しさによる個人消費の低迷は続いているものの、企業業績や設備投資に明るい兆しが見られるなど全体としては緩やかに回復基調となりました。

当カラオケ業界におきましては、主力のナイト市場はじめカラオケボックスなどデイ市場も依然厳しく、長らく景気低迷などが新規投資や買換需要に大きく影響し、カラオケ機器の出荷台数はピーク時から5割強落ち込む状況となりました。この結果、企業間競争は前期にも増して激化し厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか当社は、通信カラオケ「DAM」ネットワークの拡大とシェアの伸長を目指し、前下期に市場投入した「DAM - G128」を営業の柱に据えカラオケ機器の販売及び賃貸に注力するとともに、カラオケルーム運営におきましては利益率の向上を重点課題とし、期中は新規出店を1店舗に抑え不採算店のスクラップを押し進めてまいりました。

また、衛星放送事業におきましては、積極的な販売促進策の展開により、100チャンネルの音楽ラジオ放送及び2チャンネルのテレビ放送の加入者獲得に第一興商グループ一丸となり注力してまいりました。

一方、本年3月には「eビジネス事業部」を新設し、カラオケ事業で蓄積したノウハウと音楽コンテンツを活用し、新規事業の第1弾として株式会社NTTドコモが携帯電話向けに提供する「iモード」上での着信音の有料配信サービスを開始いたしました。

以上の結果、当期の売上高は商品製品販売で苦戦を強いられ59,884百万円と前期に比べ5.4%の減少となりましたが、利益面におきましては、販売費及び一般管理費の削減効果により営業利益は3,144百万円（前期比40.1%増）、営業外収益で匿名組合出資益18億円を計上し経常利益は4,449百万円（前期比55.0%増）、当期利益は1,078百万円（前期比18.5%増）となりました。

貸借対照表の要旨（平成12年3月31日現在）

科目	金額 (百万円)	構成比 (%)
資産の部		
流動資産	36,780	32.6
現金及び預金	18,149	
受取手形金	1,872	
売掛金	4,498	
有価証券	4,123	
たな卸資産	4,661	
その他の貸倒引当金	3,693	
	218	
固定資産	75,870	67.4
有形固定資産	51,019	45.3
建物	7,429	
土地	33,479	
その他の無形固定資産	10,111	
投資等	3,614	3.2
長期貸付金	21,236	18.9
敷金・保証金	7,637	
その他の貸倒引当金	8,106	
	11,163	
	5,671	
資産合計	112,651	100.0
負債の部		
流動負債	20,227	18.0
支払手形金	3,575	
買掛金	1,981	
短期借入金	9,384	
未払金	3,335	
未払法人税等	428	
その他の固定負債	1,522	
転換社債	25,278	22.4
長期借入金	20,800	
その他の負債	3,490	
	987	
負債合計	45,505	40.4
資本の部		
資本金	12,348	11.0
法定準備金	24,345	21.6
剰余金	30,451	27.0
任意積立金	26,000	
当期末処分利益	4,451	
(うち当期利益)	(1,078)	
資本合計	67,145	59.6
負債・資本合計	112,651	100.0

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

貸借対照表の注記

有形固定資産の減価償却累計額	22,887百万円
1株当たり当期利益	57円50銭

損益計算書の要旨（平成11年4月1日から平成12年3月31日まで）

科目	金額 (百万円)	百分比 (%)	対前期比 (%)
営業収益	59,884	100.0	94.6
営業費用	56,815	94.9	92.7
割賦販売未実現利益	75		
営業利益	3,144	5.3	140.1
営業外収益	3,798		
営業外費用	2,493		
経常利益	4,449	7.4	155.0
特別利益	145		
特別損失	1,910		
税引前当期利益	2,684	4.5	119.8
法人税、住民税及び事業税	935		
法人税等調整額	670		
当期利益	1,078	1.8	118.5
前期繰越利益	696		
過年度税効果調整額	2,676		
当期末処分利益	4,451		

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

利益処分

科目	金額 (千円)
当期末処分利益	4,451,732
これを次のとおり処分いたしました。	
利益準備金	70,000
利益配当金 (1株につき35円)	656,186
取締役賞与金	32,000
別途積立金	3,000,000
次期繰越利益	3,758,186
	693,546

(注) 1.利益配当金は自己名義株式2,090株を除いて計算しております。
2.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表の要旨 (平成12年3月31日現在)

科目	金額 (百万円)	構成比 (%)
資産の部		
流動資産	56,411	35.5
現金及び預金	31,013	
受取手形及び売掛金	12,056	
有価証券	4,156	
たな卸資産	5,667	
その他	3,945	
貸倒引当金	428	
固定資産	102,747	64.5
有形固定資産	76,621	48.1
建物及び構築物	14,456	
土地	43,820	
その他	18,345	
無形固定資産	4,205	2.6
投資その他の資産	21,920	13.8
差入敷金・保証金	11,351	
その他	14,410	
貸倒引当金	3,841	
資産合計	159,159	100.0
負債の部		
流動負債	45,000	28.3
支払手形及び買掛金	5,796	
短期借入金	29,699	
その他	9,503	
固定負債	40,265	25.3
転換社債	20,800	
長期借入金	17,077	
その他	2,388	
為替換算調整勘定	53	0.0
負債合計	85,319	53.6
少数株主持分		
少数株主持分	2,041	1.3
資本の部		
資本金	12,348	7.7
資本準備金	24,000	15.1
連結剰余金	35,450	22.3
自己株式	0	0
資本合計	71,798	45.1
負債、少数株主持分及び資本合計	159,159	100.0

連結剰余金計算書 (平成11年4月1日から平成12年3月31日まで)

科目	金額 (百万円)
連結剰余金期首残高	28,134
過年度税効果調整額	4,901
連結剰余金減少高	33,035
配当金	656
役員賞与	59
当期純利益	716
3,131	
連結剰余金期末残高	35,450

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結貸借対照表の注記

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)
有形固定資産の減価償却累計額 47,728百万円
1株当たり当期純利益 167円01銭

連結損益計算書の要旨 (平成11年4月1日から平成12年3月31日まで)

科目	金額 (百万円)	百分比 (%)	対前期比 (%)
営業収益	88,397	100.0	93.4
営業費用	82,807	93.7	91.5
割賦販売未実現利益	137		
営業利益	5,727	6.5	125.9
営業外収益	6,919		
営業外費用	3,406		
経常利益	9,240	10.5	154.0
特別利益	187		
特別損失	3,452		
税金等調整前当期利益	5,975	6.8	126.0
法人税、住民税及び事業税	1,952		
法人税等調整額	744		
少数株主利益	146		
当期純利益	3,131	3.5	135.7

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成11年4月1日から平成12年3月31日まで)

科目	金額 (百万円)
営業活動に関するキャッシュ・フロー	14,709
投資活動に関するキャッシュ・フロー	416
財務活動に関するキャッシュ・フロー	15,358
現金及び現金同等物の増加額	1,065
現金及び現金同等物の期首残高	28,718
現金及び現金同等物の期末残高	27,653

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

第一興商グループ

当社及び連結子会社 34 社

主な事業内容
カラオケ商品・製品の
販売及び賃貸事業
カラオケルームの運営事業
衛星放送事業

国内販売子会社 26社

(株)北海道第一興商 (株)釧路第一興商 (株)小樽第一興商 (株)道南第一興商
(株)東北第一興商 (株)常磐第一興商 (株)群馬第一興商 (株)北関東第一興商
(株)城北第一興商 (株)台東第一興商 (株)城東第一興商 (株)第一興商販売
(株)京浜第一興商 (株)小田原第一興商 (株)新潟第一興商 (株)長野第一興商
(株)コスモ第一興商 (株)東海第一興商 (株)京都第一興商 (株)第一興商近畿
(株)京阪第一興商 (株)ハリマ第一興商 (株)姫路第一興商 (株)九州第一興商
(株)西興 (株)城南ディーケー

その他国内子会社 4社

(株)ディーケーファイナンス (株)ハウスエンタテインメント (株)ディーケー音楽出版 丸萩洋酒工業(株)

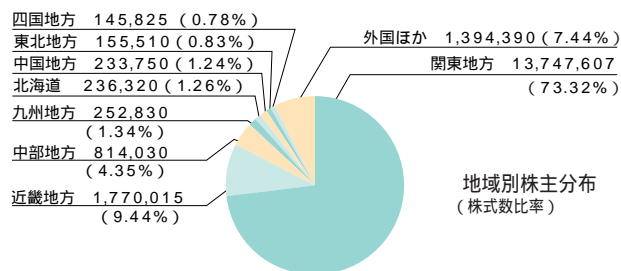
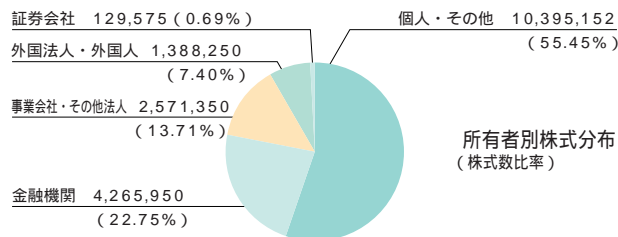
海外子会社 4社

第一興商(香港)有限公司 (株)韓国第一興商 Daiichi Kosho (Singapore) Pte Ltd.
D. K. Enterprises (Guam), Inc.

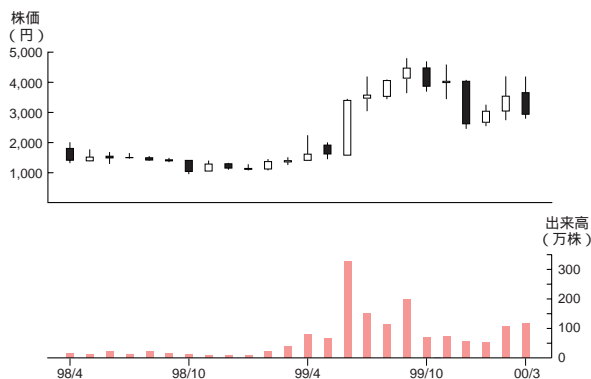
(注) 1. (株)城南ディーケーは平成12年3月31日付で解散いたしました。
2. (株)韓国第一興商及び Daiichi Kosho (Singapore) Pte Ltd. は休眠会社であります。

株式の状況

会社が発行する株式の総数 60,000,000株
 発行済株式の総数 18,750,277株
 株主数 12,999名



株価(月足)チャート



会社概要

商号 株式会社 第一興商
 (英文表記) DAICHIKOSHO CO., LTD.
 所在地 〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26
 TEL.(03) 3280-2151 (大代表)
 設立 1973年4月16日
 資本金 12,348百万円
 従業員数 当社 1,290名 (平成12年3月31日現在)
 グループ 2,553名 (平成12年3月31日現在)
 店頭登録 1995年9月19日
 ホームページアドレス <http://www.dkkaraoke.co.jp/>

役員 (平成12年6月27日現在)

役職	氏名	担当または主な職業
取締役社長 (代表取締役)	保志 忠彦	
専務取締役	米田 龍佳	営業統括本部長
専務取締役	鈴木 富夫	管理本部長兼財務部長
常務取締役	輿水 慎一	営業統括本部副本部長
常務取締役	齋藤 至廣	制作部管掌
常務取締役	松川 伸一	営業統括本部副本部長
取締役	安井 一夫	株式会社姫路第一興商 代表取締役
取締役	有馬 伸治	商品購買部長
取締役	福本 益夫	株式会社ディーケーファイナンス 代表取締役
取締役	三野 浩	開発本部長
取締役	檜原 敬親	法人営業部長
取締役	保志 幸男	衛星放送事業部長
取締役	林 三郎	直轄営業部長
取締役	緑川 智博	子会社営業部長
取締役	鈴木 康之	経理部長
取締役	田原 弘恒	総務部長
常勤監査役	白井 一敏	
常勤監査役	石川 樹一	
常勤監査役	田村 晴彦	
監査役	高橋 久美子	

e-Business

新事業スタート

eビジネス事業

通信カラオケ市場におけるネットワークビジネスの成功と豊富なカラオケコンテンツ資産を活かして「eビジネス事業」をスタートさせました。

eビジネス事業では、カラオケ事業、カラオケルーム運営事業、衛星放送事業とも有機的に結びついた付加価値の高いサービスを創造し、また、有力パートナーと積極的に提携して音楽を中心としたビジネスモデルによりeビジネスを事業の新しい柱として成長させていきます。とくに、当社の事業資産ともいえるカラオケコンテンツのWeb対応携帯電話、インターネット、カーナビなどのさまざまなデジタルメディアを活用した多面的なサービス展開に大きな成長可能性が期待されています。

Web対応携帯電話への着信メロディ・ダウンロードサービス「メロDAM」2000年3月スタート。

Web対応携帯電話では、NTTドコモの「iモード」の立ち上げ時期より無料のカラオケ情報サイト「カラオケ DAM」を運営しており、2000年3月より着信メロディ・ダウンロードサービス「メロDAM」を一部有償にて提供しています。将来的に携帯端末の音楽表現能力が向上することは必至で、当社の音源品質の高さが大きな武器となることが予測されています。

@niftyとの提携によるインターネット・カラオケ。

インターネットでは、国内最大のインターネット・プロバイダ「ニフティ株式会社」との提携により、月額600円でカラオケ歌い放題のサービスもスタート。ニフティ・ユーザーは、面倒な入会手続きが不要で手軽にカラオケを楽しむことができます。業務用中心だった当社の高品質カラオケコンテンツが、広く民生用(家庭用)にも活用されていきます。



(5/9更新)

- 1 新着ヒット! NEW
- 2 アーティストofWeek
- 3 ジャンル/ミュージック音楽は?
- 4 日本歌謡天国 - 邦歌謡史?!
- 5 お題で遊ぼう!?
- 6 メロDAMから
- 7 ドロ嬢のソノチアノワタシ
- 8 残曲数
- 9 登録ミュージック